

輸出志向型産業回廊構築に向けたロードマップ°

- 経産省主導でスリランカ政府と協議し、スリランカへの投資促進に向けたロードマップを策定。
- 南アジアの巨大市場を活かし域内貿易の促進やスリランカをグローバルサプライチェーンへ組込む。
- そのために、スリランカと南アジアの近隣国において経済回廊の構築を目指す。

スリランカの投資ポテンシャルと比較優位

- **地理的優位性**：シーレーンの要衝に位置。南アジアの巨大市場へのアクセスも良好。
- **豊富な天然資源**：**重要資源**（シリカ、グラファイト、ゴム等）の供給ポテンシャルあり。
⇒スリランカ産のコンポーネントを近隣国に輸出し最終製品化し、サプライチェーンの多角化につなげる
- その他、経済回復と安定化の兆し、低廉で質の高い労働力、親日文化など投資機会あり。

投資促進への課題と対応

- **南アジア市場獲得・グローバルサプライチェーンへの組み込み**に向け**日本を含む一体的な経済圏構築**
 - スリランカ・日本に加え、近隣国との当局間対話枠組み立上げを提案
 - スリランカ・日本に加え、近隣国との商工会議所によるビジネスフォーラム開催を提案
- **スリランカのビジネス環境改善**（インフラ整備、規制・制度的障壁、投資誘致政策等）
 - 経済政策対話の再開（2016年7月に初回開催後、実績無し）に合意